

# Labo News

## らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会  
住所 名古屋市中村区名駅5-16-17  
花車ビル南館 〒450-0002  
電話 052-581-1013  
FAX 052-586-5680  
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>  
Eメール [aamt@aichi-amt.or.jp](mailto:aamt@aichi-amt.or.jp)  
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店  
普通口座731-677  
発行人 松本 祐之  
編集人 山田 真

## No.374 目次

- ◆社団法人愛知県臨床衛生検査技師会  
平成24年度第2回定期総会開催報告 … (2)
- ◆平成24年度  
愛知県臨床検査精度管理調査報告会 … (3)
- ◆名古屋ウィメンズマラソンに参加して … (4)
- ◆第46回愛知県糖尿病療養指導研究会  
学術講演会 … (4)
- ◆世界禁煙デーキャンペーン  
ボランティア募集について … (5)
- ◆平成25年度  
新人教育(サポート)研修会 … (6)
- ◆AiCCLS 愛知県臨床検査標準化協議会  
通信(第20回) … (8)

## 平成25年度定時総会への参加のお願い

庶務部長 藤田 孝

来る6月16日(日)午後3時30分から刈谷市の刈谷市総合文化センター アイリス小ホールにおきまして、公益社団法人愛知県臨床検査技師会平成25年度定時総会を開催いたします。特例民法法人としての社団法人愛知県臨床衛生検査技師会として最後の年となった平成24年度の全事業総括として事業報告と決算報告、監査報告をさせていただきます。

平成24年度も、例年同様、総会で承認されました事業を滞りなく遂行することができました。これもひとえに会員の皆様のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

主な事業としては、公益事業として毎年恒例となりました海岸清掃ボランティア活動、世界禁煙デー街頭啓発キャンペーンや世界エイズデーパレード、ピンクリボン街頭キャンペーンなど積極的に事業展開いたしました。更に、毎月2回開催されます休日HIV抗体検査を通じて、県民の健康・福祉増進事業のため活動することができました。これらの事業はいずれも、研究班及び会員の皆様のご協力無くしては滞りなく実施することができませんでした。学術活動では、恒例事業となりました新人サポート研修会やスキルアップ研修会を開催するとともに、第13回愛知県医学検査学会を尾張南地区の担当で脇本幸夫学会長のもと、盛大に開催されました。いずれも非常に多数のご参加をいただき活発な活動が行われました。精度管理事業では、愛知県健康福祉部のご指導のもと、愛知県医師会及び愛知県病院協会との共催でサンプルサーベイ、フォトサーベイを行い121施設の参加を得て、例年同様、大きな成果を挙げております。

地区活動による研究会や研修会、勉強会の開催に加え、学術部研究班活動も活発に行われ、臨床検査技師、衛生検査技師の資質向上及び学術技能研鑽、地域医療の向上と県民の健康保持及び増進に寄与して参りました。

愛臨技事業はますます盛んになってきており、さらなる会員の皆様の本会へのご協力とご参加をお願いする次第です。

最後に、本総会は公益社団法人の認定を受け、会名も「愛知県臨床検査技師会」と変更した最初の総会です。是非とも多くの会員の皆様にご出席をいただき、新たな船出となります公益社団法人愛知県臨床検査技師会の更なる発展のためご意見をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

# 社団法人愛知県臨床衛生検査技師会 平成24年度第2回定期総会開催報告

副会長 梶山 広美

去る3月16日(土)午後4時より、社団法人愛知県臨床衛生検査技師会平成24年度第2回定期総会が開催され、社団法人としての最後の総会となりました。

この総会では、平成25年4月1日に移行予定の公益社団法人としての平成25年度事業計画案、予算案、そして「会員および会費に関する規程」「総会運営規程」の2つの規程についてご審議いただきました。松本会長の挨拶の後、議長に深見浩史氏と石神弘子氏が、総会運営規程により書記、資格審査委員・議事運営委員、議事録署名人が選出され承認されました。資格審査委員長より、当日「現在の会員数は2,696名で、出席者146名、委任状数1,933名、合計2,079名」と報告があり、議長が定款第22条の規程により総会が成立したことの宣言後、議事審議に進みました。

第1号議案の平成25年度の事業計画案について、松本会長から、事業遂行に当たり公益法人認定後は、さらに透明性の高い運営を図るとともに社会的にも認められた団体として、①精度の高い臨床検査を提供するための、専門知識・技能の普及や人材の育成②医療機関施設への臨床検査精度向上の推進及び支援③県民の健康増進と衛生思想の普及啓発を行っていくことの説明がありました。その後、総務部門は梶山副会長から、学術部門は岸副会長から、渉外部門は中井副会長からそれぞれ議案書に従って報告さ

れ、第1号議案の質問はなく賛成多数で承認されました。第2号議案の平成23年度予算は、森田会計部長から説明があり、賛成多数で承認されました。第3号議案は「会員及び会費に関する規程」(新規)の提案で、愛臨技専用の入会・変更届により手続きを行う旨等規定しました。会員からは特に質問もなく、賛成多数で承認されました。第4号議案は「総会運営規程」の提案です。大きな変更は、議長を2名から1名に変更した点です。会員からは特に質問もなく賛成多数で承認されました。以上4議題が承認され、社団法人としての最後の総会は終了しました。その後、今期をもって退任される役員から挨拶をいただきました。任期を終えた理事の皆様お疲れさまでした。

最後に、西三河地区担当で開催される愛知県医学検査学会について、古川学会長から案内がありました。テーマは「さらなる飛躍をめざして」、開催日は平成25年6月16日(日)刈谷市総合文化センター・アイリスで開催されます。多数の会員の皆様の参加をお待ちしております。

平成25年度から、公益社団法人として新たな一歩を踏み出します。今回お認めいただいた事業に沿って、広く県民の医療や公衆衛生の向上を図っていく所存であります。皆様のご支援とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。



会長



第14回県学会会長



# 平成24年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会

愛知医科大学メディカルクリニック 臨床検査科 佐野 俊一

平成25年3月16日(土)、名古屋市中区の栄ガスビル501会議室にて、平成24年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会が開催されました。報告会は14時より松本会長の開会挨拶、続いて愛知県医師会の檜尾氏と愛知県健康福祉部の栗木氏より来賓挨拶をいただき、精度管理調査を実施した9部門と事務局から報告を受け、岸副会長の閉会挨拶で15時40分に終了しました。今回の報告会は主に検査室の管理者を対象としており、参加人数は133名と大勢の参加がありました。

9部門の報告は、微生物検査、生理検査、一般検査、輸血検査、免疫血清検査、臨床化学検査、血液検査、病理検査、細胞検査の順に、各部門8分間という限られた時間の中でおこなわれました。詳細な報告は、各部門の研究班研究会などの勉強会でおこなわれるため、ポイントを絞って報告がなされました。

事務局からは、平成24年度精度管理調査の実施要項や参加状況、愛臨技ホームページを利用した速報値の公表、そして総括集のWeb化など1年間の精度管理事業について報告がありました。次年度からは、日臨技精度管理システムを利用した調査を予定

しており、USBを使用した従来方式からの変更点が大まかに示されました。精度管理調査時にいただいた意見は、アンケート結果という形で報告がありました。いただいた意見は部会で検討し、順次対応していくという姿勢が示されました。

また、この報告会で使用されたスライドには、昨秋の結果検討会の写真が使用されていました。結果検討会では、調査の参加者と企画者が直接顔を合わせ、参加施設の結果解析はもとより、日常検査での悩みや他施設の動向など、臨床検査の知識および技術の向上に向けて、熱の入ったディスカッションがおこなわれます。これは大規模な精度管理調査ではできない取り組みであり、今後も基幹施設や各研究班などと連携し、サポート体制の充実に努めていくとの報告がありました。私はここに本調査の重要な存在意義の一つを感じました。

本報告会は1年間おこなってきた精度管理事業のまとめとなります。精度管理事業に携わった一人として、達成感と安ど感をおぼえると同時に、会員の皆様の精度管理調査への関心と期待の大きさを強く感じました。



## お詫びと訂正

らぼニュース3月号に掲載いたしました 会誌「らぼ」原稿募集の公告 において日付の間違がありましたので、お詫びして訂正いたします。

### 「2. 会員業績」

**正** 平成24年3月1日～平成25年3月31日までに発表されたもの

**誤** 平成23年3月1日～平成24年3月31日までに発表されたもの

## 第46回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

「1型糖尿病を学ぶー日常生活とインスリン治療ー」

日 時：平成25年6月23日(日) 13:00～16:20

場 所：名古屋大学医学部附属病院 3階講堂

講演1. 司会：碧南市民病院 看護師 岡田 照代

1. 「1型糖尿病患者のライフサイクルを考えた関わりとは」

神奈川県立こども医療センター

看護師

春口千賀子

2. 「1型糖尿病女子高生のカーボカウント」

公立陶生病院 管理栄養士 千葉 恵子

3. 「夏の大イベント！小児糖尿病サマーキャンプ」

社会医療法人宏潤会 大同病院 看護師

近藤 花衣

講演2. 司会：岡崎市民病院

夏日久美子

CSII（持続皮下インスリン注入療法）の有用性と糖尿病チーム医療

ー当院での実臨床と運用方法を踏まえてー

JA愛知厚生連豊田厚生病院 内分泌代謝科

加藤 大也

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として第1群1単位、第2群1単位が認定予定です。どちらかを選択してください。

【参加費】 愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、その他参加者1,000円

## 名古屋ウィメンズマラソンに参加して

中京病院 渡邊 五月

「フルマラソンに挑戦」それはあまりにも無謀な目標で、ずっと不安でした。しかも私にできることは「朝に30分だけでも走る」ということだけでした。それでも走る日が増えるにつれ、走ることが楽しくなっていました。

そして一か月前には30kmのマラソン大会に出ました。

15kmほど走ると体も軽くなり、気にも留めていなかった景色を楽しむ余裕さえ出てきました。「これがランナーズハイかな～？」なんて気分も高々でした。が、突然！25km地点から急激に脚が痛くなり、さっきまでの余裕はどこへやら…、残りの5kmは地獄のようでした。自信をつけるために走ったはずが、絶望感を感じてしまいました。

その後は更に練習を重ねていくうちに前向きになり、楽しみに思えるようになっていきました。

本番当日、まずは憧れの地に立てたことが嬉しく幸せでした。30kmで得た教訓を活かし、最初に頑張り過ぎないようにしました。

そのおかげで残り10km地点でまだ余裕があり、走りきれ自信が出てきました。そして、楽しんで



名古屋ウィメンズ フィニッシュ！

はいるが頑張っていないことに気付き、自分の限界を目指そうと思いました。辛くなるくらい頑張ったほうが、半年間練習してきたことが報われるような気がしてひたすらペースを上げて走りました。

思いっきり頑張ったあとのゴールは最高でした。終わってしまうのが勿体ないと感じるほど！大、大、大満足でした。

どんなに無謀で先が見えないことでも、小さな努力の積み重ねで進んでいけるのだと改めて思いました。たぶんこれから先、フルマラソンほどに無謀な事はあまりないと思うので（笑）、どんなことでも挑戦していけそうです。



# 世界禁煙デーキャンペーン ボランティア募集について

愛知県では、平成25年5月31日(金)の「世界禁煙デー」および同日から6月6日(木)までの「禁煙週間」に合わせて、喫煙の健康影響についての知識普及を図るため、キャンペーン活動を実施します。今年度は、愛臨技公益法人取得元年です。このキャンペーンに参加し、禁煙を推進するとともに臨床検査技師の社会的認知度を上げましょう。会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。

## 記

日 時：平成25年5月31日(金曜日)  
正午から概ね30分から1時間程度(予定)

場 所：名鉄百貨店本店ヤング館前（ナナちゃん人形南側）(予定)  
(名古屋市中村区名駅1丁目)  
(変更があった場合には参加者にお知らせいたします。)

内 容：世界禁煙デーおよび禁煙週間についての呼びかけや啓発資料の配布

生涯教育履修点数:基礎教科 20点(生涯教育履修点)

## ※申込方法

参加申込票（下記）にご記入後事務所までファックス（052-586-5680）してください。

## ※問合せ先

組織部長 大橋 功男  
春日井市健康管理センター 臨床検査科  
TEL：0568-84-3060（内線 323）

## 参加申込票

施設名、連絡先	氏名	会員番号	交通費（往復）

\*\*お1人様での参加もOKです。枠が足りない場合はコピーしてご利用ください。

# 平成25年度 新人教育(サポート)研修会

目的：新人技師をターゲットに、日当直に関連した内容で企画

日時：平成25年6月22日(土) 15:00～  
平成25年6月23日(日) 9:00～

会場：名古屋大学医学部 基礎医学研究棟4階  
第4講義室

申込：FAXにて事前申込（人数確認のためです  
ので、受付票は発行しません。）

参加費：1,000円（2日間）テキストは当日配布  
します。

その他：ランチョンセミナー参加券は6月23日、  
先着順にて受付時に配布しますが、参加  
者多数にてお弁当が不足した場合はセミ  
ナー参加のみとなります。

生涯教育：基礎教科：20点（臨床検査の基礎）

・「採血ベストプラクティス標  
準採血法ガイドラインに基づ  
いた」

日本ベクトン・ディッキンソ  
ン株式会社

13:30～14:00

学術部企画：愛臨技、研究班の  
活動について

14:00～14:15

休憩

14:15～15:30

③一般検査研究班：尿定性検査  
と髄液検査の基礎

15:30～16:45

④輸血検査研究班：輸血業務の  
基礎

16:45～17:00

閉会式

## アクセス

名古屋大学医学部 基礎研究棟

交通：JR中央線 鶴舞駅 徒歩3分  
地下鉄鶴舞線 鶴舞駅 徒歩8分

所在地：名古屋大学医学部  
名古屋市昭和区鶴舞町65番地  
<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/>

## プログラム 6月22日(土)

### 新人サポート研修会Ⅰ（基礎教科：20点）

14:00～15:00 受付および開催挨拶とオリエン  
テーション

15:00～16:15 ①生物化学分析検査研究班：緊  
急検査関連の生化学・免疫検  
査について

16:15～17:30 ②血液検査研究班：緊急検査関  
連の血液検査について

## プログラム 6月23日(日)

### 新人サポート研修会Ⅱ（基礎教科：20点）

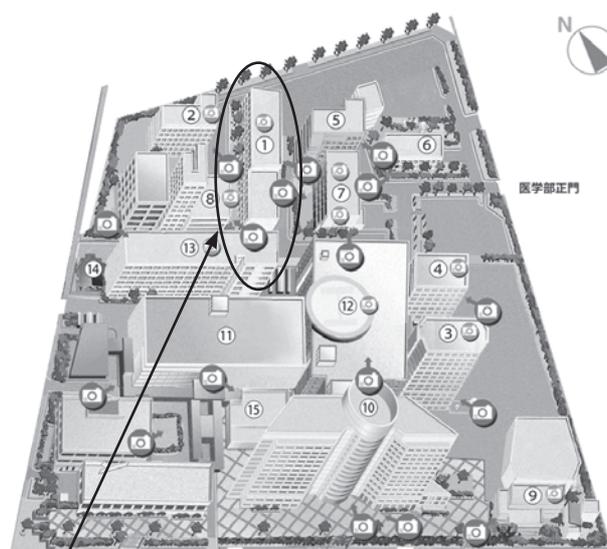
9:00 受付開始

9:20 開催挨拶とオリエンテーション

9:30～10:45 ①生理検査研究班：心電図検査  
の基礎

10:50～12:20 ②組織部企画：医療従事者の接  
遇基礎

12:30～13:30 ランチョンセミナー  
・「カラム法の測定原理と判定例」  
バイオ・ラッドラボラトリ  
ーズ株式会社



基礎研究棟

公益社団法人 愛知県臨床検査技師会宛

F A X 番号 (052) 586-5680

平成25年度 新人教育（サポート）研修会申込書

日 時：平成25年 6月22日(土) 15:00～  
 平成25年 6月23日(日) 9:00～  
 会 場：名古屋大学医学部 基礎研究棟  
 参加費：1,000円（2日間）テキストは当日配布します。  
 締 切：平成25年 5月31日(金)  
 問 合 せ：安城更生病院 臨床検査技術科 岡田 元  
 0566-75-2111内線6155 genokada@kosei.anjo.aichi.jp

施設名：	申込責任者：	電話： F A X：
------	--------	---------------

参加者名 (会員番号)		会員の区別	経験年数	6月22日	6月23日
例	愛臨技 太郎 230057	会 員 申請中 非会員	3年	参加	参加
1		会 員 申請中 非会員			
2		会 員 申請中 非会員			
3		会 員 申請中 非会員			
4		会 員 申請中 非会員			
5		会 員 申請中 非会員			
6		会 員 申請中 非会員			

※受付票は発行しません。

